

ばばただけ！
JTサンダーズ広島

竹田 英司

小牧(愛知)大会では3位争いをしているサントリーに手痛い逆転負けを喫した。私が肩を落としていると、亀渕雅史通訳が「去年はもつとつらい状況から最終的に2位になったんだから大丈夫」と励ましてくれた。今回の遠征から西知^{ちひろ}選手がチームに帯同を始めた。彼を一言で表す



笑顔広がるチームに

と「好青年」。合宿所で待ち合わせをした時、約束の15分前から外で私を待っていたのには驚かされた。試合会場では日体大の先輩に当たる山本将平主将とストレッチするなど、チームにすっかりなじんだようだ。

新入部のスタッフも紹介したい。順大出身の高橋和也アナリストだ。試合を分析する専門家らしく、寡黙な職人肌。実直な性格で、遠征先の食事会場では嫌な顔を見せずに私の小言に耳を傾けてくれる。小牧のホテルでは亀渕通訳が「また竹田さんが高橋君を標的にずっと話して……。でも、それでチームが明るくなるならいいことです」と笑顔で語った。近くにいた箕本翔^{ひろ}選手も「その通り、負のオーラは伝染しますからね。竹田さんには明るくしてもらわない」と言った。

この食事会場では女性スタッフの笑顔に癒やされた。笑顔一つで人を幸福にできる。22日から福山であるプレーオフが目前だが、どんな時も笑顔をチームに届けたい。

(JT広島マネジャー)

合宿所の食堂で昼食を楽しむ金子聖輝^{せいけい}と西の両選手